

# 大阪府感染症発生動向調査週報 (速報)

2017 (平成 29) 年 第 51 週 (12 月 18 日～12 月 24 日)

## 今週のコメント

～インフルエンザ～ 手洗い、咳エチケット、ワクチン接種が重要

### 定点把握感染症

「インフルエンザ 注意報レベルに迫る」

第 51 週は前週比 3.6%減の 2,786 例の報告があった。報告の第 1 位は感染性胃腸炎で以下、A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎、RS ウイルス感染症、水痘、手足口病の順で、上位 5 疾患の定点あたり報告数はそれぞれ 7.6、2.5、1.5、0.5、0.5 であった。

感染性胃腸炎は前週比 3%増の 1,514 例で、南河内 14.6、中河内 10.3、泉州 10.0 の順である。

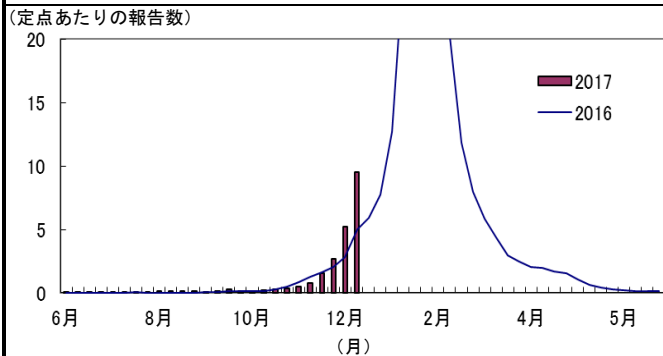
A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎は 14%減の 504 例で、南河内 4.1、大阪市南部 3.3、三島 2.9 であった。

RS ウイルス感染症は 6%減の 292 例で、北河内 2.3、南河内 2.1、泉州・大阪市北部 1.9 と続く。

水痘は 29%減の 109 例で、大阪市西部 1.6、大阪市北部 1.3、北河内 0.6 であった。手足口病は前週と同じ 97 例で、大阪市北部 1.4、三島 1.1、北河内・中河内 0.7 である。

インフルエンザは 84%増の 2,922 例で、すべてのブロックで増加し、定点あたり 9.5 となり 4 ブロックで注意報レベルの 10 を超えた。大阪市西部 22.9、大阪市北部 15.3、北河内 13.5、南河内 11.6 であった。

インフルエンザ



感染性胃腸炎

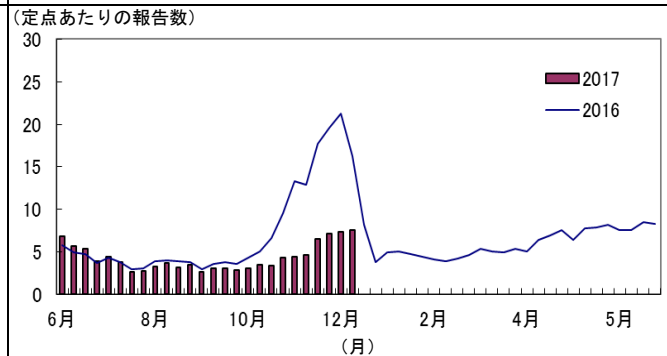


表 1. 大阪府小児科定点把握感染症の動向 (2017 (平成 29)年 第 51 週 12 月 18 日-12 月 24 日)

第 51 週 の順位	第 50 週 の順位	感染症	2017 年 第 51 週の 定点あたり 報告数	前週比 増減	2016 年 第 51 週の 定点あたり 報告数	2017 年 第 51 週の 年齢別 患者発生数 最大割合値
1	1	感染性胃腸炎	7.6	3%増	16.2	1 歳_18%
2	2	A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎	2.5	14%減	2.1	4 歳_15%
3	3	RS ウイルス感染症	1.5	6%減	1.2	1 歳未満_43%
4	4	水痘	0.5	29%減	0.7	6 歳_16%
5	6	手足口病	0.5	増減なし	0.4	2 歳_29%
参考		インフルエンザ (インフル ンザ定点報告疾患)	9.5	84%増	5.0	10 歳から 14 歳_18%

## 第 51 週のコメント

～梅毒～ 大阪府内における 2017 年の梅毒感染者数は、800 例を超えました

### 全数把握感染症

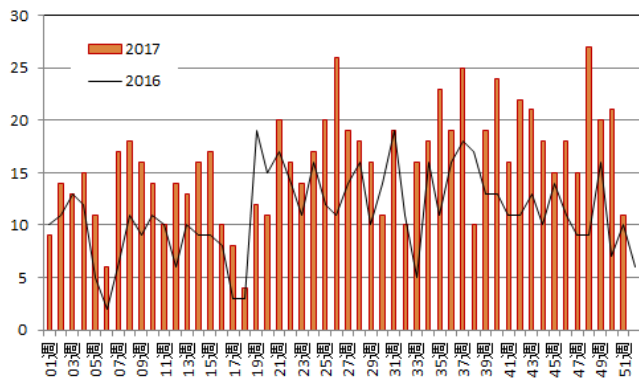
#### 梅毒

国内の梅毒の感染者は、2010 年より増加傾向にあり、2017 年の報告数は 2016 年（584 例）を上回った。感染症法が施行された 1999 年以降、最も多く報告されている。梅毒は、性行為・オーラルセックスにより、生殖器、口、肛門の皮膚や粘膜の微細な傷口から菌が体内に侵入し感染する。また、妊娠時に胎児が胎盤を介して感染し、「先天梅毒」になることがある。梅毒は、適切な抗生物質の服用で治療が期待できる。

[感染症疫学センターはこちらへ\(外部リンク\)](#)

[感染症の話\(国立感染症研究所\)](#)

(累積報告数)



(週)

表 2. 大阪府全数報告数（2017(平成 29)年 第 51 週 12 月 18 日－12 月 24 日）

\* ) 注意：この週報は速報性を重視しておりますので、今後の調査に応じて若干の変更が生じることがあります

3 類感染症	報告はありません
4 類感染症	オウム病 1 名 (堺市 1 名、府内累積報告数 1 名)
5 類感染症 (麻しん、風しんは除く)	アメーバ赤痢 2 名 (北河内ブロック 1 名、大阪市 1 名、府内累積報告数 116 名) クロイツフェルト・ヤコブ病 1 名 (大阪市 1 名、府内累積報告数 13 名) 劇症型溶血性レンサ球菌感染症 1 名 (大阪市 1 名、府内累積報告数 22 名) 後天性免疫不全症候群 2 名 (大阪市 2 名、府内累積報告数 166 名) 侵襲性肺炎球菌感染症 3 名 (豊能ブロック 1 名、北河内ブロック 1 名、堺市 1 名、府内累積報告数 254 名) 梅毒 11 名 (豊能ブロック 1 名、北河内ブロック 2 名、堺市 1 名、大阪市 7 名、府内累積報告数 812 名)
結核 (2017 年 10 月分)	結核 新登録患者数：143 名 (内 肺・喀痰塗抹陽性 61 名) (府内累積報告数 1,584 名、内 肺・喀痰塗抹陽性 663 名)
麻しん、風しん	報告はありません

(2017 年 12 月 26 日 集計分)